0ATGA23　基礎医科学演習

3.0 単位, 1 年次, 通年 応談
磯辺 智範

授業概要

修士論文研究の遂行上必要となる先端的な研究論文を紹介すると共に、討論することによって自身の研究戦略を明確にすることを目的とする。 学生は所属する各研究グループの研究について、以下のことを修得する。
(1)修士論文研究に関連する文献を収集し、その内容について正しく理解し、分析することを学ぶ。
(2)文献の内容についてまとめ、発表・討論することを修得する。
(3)自身の研究に必要なプロトコールを作成し、研究を組み立てることを学ぶ。
所属する研究グループとその専門分野は以下のとおりである。

備考

英語で授業。
対面

授業方法

演習

学位プログラム・コンピテンスとの関係

専　門：実践的能力、研究能力、問題解決能力
specialty: Practical, research and problem-solving skills

授業の到達目標（学修成果）

所属研究グループで行われる研究セミナーに出席する。
1. 修士論文研究に関連する文献を収集し、その内容について正しく理解し、分析することができる。
1. 文献の内容についてまとめ、英語で発表・討論することができる。
2. 自身の研究に必要なプロトコルを作成し、研究を組み立てることができる。
Students will attend research seminars in the supervisor’s research group.
1. Students can gather related research papers as well as to understand and critically analyze their contents.
2. Students can summarize, present and discuss the contents of the research papers.
3. Students can create experimental protocols to perform their own thesis research.

キーワード

文献収集、理解・分析、発表・討論、プロトコル作成、研究の組立
literature review, understanding and analysis, presentation and discussion,

protocol development, and study assembly

授業計画

所属研究グループで行われる研究セミナーに出席し、修士論文研究の遂行上必要となる先端的な研究論文を英語で紹介すると共に、英語で討論することによって自身の研究戦略を明確にすることを目的とする。
In this course, students will attend research seminars in the supervisor’s research group. Students are required to introduce and discuss research papers related to your own thesis research as well as to develop a strategy for your own thesis research.

所属研究グループで行われる研究セミナーに出席する。
1. 最新の原著論文についてその戦略的特色を紹介し、討議を行う。
2. 自身の研究成果についての英語で発表・討論により、研究の進め方についての方針を明確にする。
3. 自分と異なる研究テーマについての英語での討論に加わることにより、幅広い知識を吸収し、自身の研究に役立てる。
Students will attend research seminars in the supervisor’s research group.
1. Students will introduce and discuss the research strategy of the recently published research papers.
2. Students will present and discuss your own research results to clearly define your research plans.
3. Students will participate in discussion on other students’ research topics and gain a wider range of knowledge applicable for your own research.

履修条件

なし
not specified

成績評価方法

口頭試問、授業の到達目標の1～3について評価し、概ねできていればC以上と判定する。
Evaluation will be performed orally with regards to 1, 2 and 3 of specific behavioral objectives (SBO).

学修時間の割り当て及び授業外における学修方法

所属研究グループで行われる研究セミナーに出席（100%）
Students will attend research seminars in the supervisor’s research group(100%)

教材・参考文献・配付資料等

オフィスアワー等（連絡先含む）

随時（メールで予定を確認のうえ、訪問すること）
As required (confirm schedule via email before visiting))
磯辺智範　tiso@md.tsukuba.ac.jp
Tomonori Isobe

その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）

他の授業科目との関連

0ATGA19 医科学特別演習

ティーチングフェロー（TF）・ティーチングアシスタント（TA）